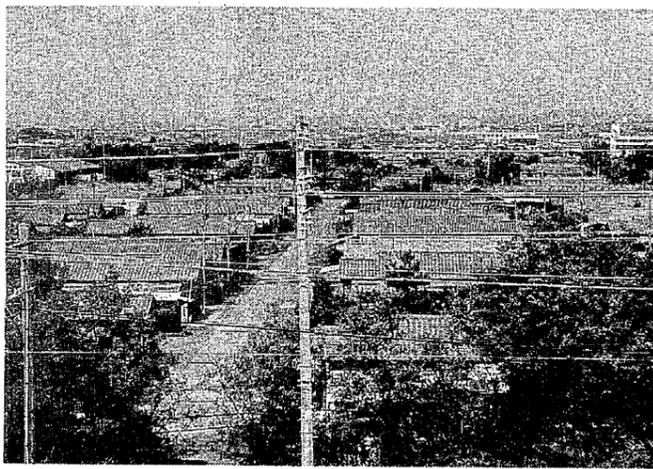


# またも社宅立ち退き

## 原万田社宅全地域を対象

会社は九月十一日、財務対策を理由にして原万田社宅全地域(アパ)組合としては二十二日、①財務希望受け付けの延期、②要求(トを除く・入居者六十三戸)の対策の現状と計画の明示、③対象立ち退きを提案、転居時期は来年三月末日、転居費用は従来通り、④工事費の会社負担と管理の改善、⑤転居期限の二ヶ月延長、



縮小合理化が強行されるとともに、大島、四山、原万田、勝立、上官、緑ヶ丘など各社宅の立ち退きが行なわれた。(写真は原万田社宅)

### 弱者にしわ寄せ

財務対策を理由とした、緑ヶ丘社宅の一部立ち退きに続いて、今度原万田社宅の全面撤去が提案され、すでに実施されています。この社宅でも共通しているのは、ゴーストタウン化した中で、飼い主が居なくなった犬や猫たちの不安な姿と、車を横付けして残された家財や植木を持ち出す、セミアンロ化した人の姿があります。

大は集団から野性に戻り、やがては離散してしまっているように、猫は育った所から大きな道路を越えてはいかない習性を持つ。人間は簡単に死ぬわけにはいきませんが、環境が悪くなれば特に老人の健康障害が進行し、いわゆるボケなどもひろくなるという事です。これも社会的弱者に対するしわ寄せです。



### 社宅立ち退き

荒尾ブロック 野田 多美子

相次ぐ合理化の中で、緑ヶ丘社宅の一部が九月三十日で強制立ち退きになりました。百三十世帯の立ち退きですから大変です。学校が夏休みに入ると、日曜日ごとに転居が始まりました。何十年ぶりという猛暑の中で、いろいろな不満をもちながらの転居です。四月に入學した新入生たちも、一学期だけで転校しなければなりません。

緑ヶ丘には浴場が三方所ありましたが、立ち退きによって二カ所が閉鎖になり、現在は検町の浴場だけになりました。私たちは、九月三十日に若葉町に引っ越し、十月一日に始めて検町の浴場に行き、番台さん「こんばんは」と声をかけようとして、びっぴりしました。番台にはベニヤ板が張ってあり、おぼさんの姿はありませんでした。十月一日から番台さん

をすり寄せ合おうという状態です。十月からは午後八時三十分までになり、ぎりぎりまで入浴する人も多く、時間がくれは掃除も始められます。掃除をされる方が勇気なので、

### あほだら



### 職場からの声

#### 五日分の利子を払え

「五日間も給料支払いが遅るってね。一日でも早よう貰いたかつに逆やね。人の生活は何んて思っとるやろか」

#### 早急に温度対策を

暑さ寒さも彼岸まで。記録的な夏の暑さも、台風十九号でどこかえ吹きこんだようだ。三池鉱でも一番方の入坑、三番方の昇坑時には上衣が濡れるようになった。しかし、現場は相変わらずの暑さである。つい先日、バテて昇坑する人もいた。八十部も下部へ進むほど湧水温度が上がり、作業現場は三十度を越す箇所が多く、毎日の仕事も大変である。夏場の疲労の蓄積もあり、温度差が広がるほど熱中症にかかる人も増える。クーラー設備、冷却水の確保を

無理難題はやめてくれ  
旧第一鉱(三川鉱)では、坑外の各現場に対してゴミ(産業廃棄物)を出すなどしており、現場ではゴミの処理に困っています。満タンになったゴミを炭団に積んで坑内に逆送するといったことも起っています。

### 9次策確立 9・28抗議集会開く

一九六七年九月二十八日、三川万田社宅立ち退き反対、九・二八鉱で発生した坑内火災によって上村孝知さん七人が死亡、四百人を超える〇〇患者を出した災害から二十三年目を迎えた九月二十八日、二十号台風の接近による雨天のため組合事務所午後五時三十分から、第九次石炭政策確立、原

### 現存炭鉱の存続を求めて 石炭労協第8回臨時総会決議

今日のエネルギー情勢は、中東諸国の政情不安も伴って、石油代替エネルギーとして、再び石炭が脚光を浴びているが、その場合は少なくとも、まず国内の資源を有効に活用することが基本である。日本は世界一の石炭輸入国である。その日本が供給の安定を無視し、自国の石炭を切り捨て、すべてを輸入だけに頼ることは、再び、エネルギー危機に直面し、国民生活に重大な悪影響を及ぼすことは必至である。また

縮小・撤退を求めた八次策は、た、一時的な価格論のみを追求われわれが指摘し心配した通り、急速なテンポで、しかも大幅に縮小・撤退が強行された。ここに強く警告する。資源小国日本の大きなエネルギーは石炭である。この貴重な資源は労働者の血汗で採掘され、産炭地はまさに崩壊の危機に瀕している。放棄であり、世界有数の技術・技能の損失である。また、再起不能な産炭地域の崩壊である。縮小・撤退を求めた八次策のあやまちを二度と繰り返してはならない。今こそ、国内炭の出番である。取り巻く環境は極めて厳しい状況にあるが、如何に困難な状況にあり、たかいてあれ、積極果敢な政策闘争を推進していくことを決意もたらした決議する。

### 10・21反戦デー 大牟田集会

三池労組連書愛好会では秋の囲碁大会を催しますので多数ご参加下さい。十一月十一日(日) 午前10時から。 組合会議室 ※ 昼食を準備しています。

日時 10月17日(水) 17時30分  
場所 労働福祉会館大ホール  
主催 大地評、社会党、共産党  
講演 「米ソ冷戦体制の終わりと中東情勢」  
講師 斎藤文男・九大教授